

令和6年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル開催要項

公益社団法人鹿児島県看護協会
認定看護管理者教育運営委員会

1. 開催の主旨

日本看護協会は、認定看護管理者に必要な教育課程を、ファーストレベル、セカンドレベル及びサードレベルの3課程と定めている。ファーストレベル教育は当協会においても1993年度より実施し、多くの看護職者が修了している。現場の看護管理者およびファーストレベル教育課程修了者からセカンドレベル教育の県内開催の要望が強くなり、当協会も2008年度より実施した。より実践的な看護管理の問題解決のために質の高い看護管理者の育成を目指し、以下の目的をもって開催する。

2. 教育目的（公益社団法人日本看護協会認定看護管理者カリキュラム基準より）

看護管理者とし基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

3. 主催 公益社団法人 鹿児島県看護協会

4. 会場 鹿児島県看護研修会館 2階視聴覚室

5. 開催期間 令和6年9月3日（火）～11月12日（火）のうち31日間 （開講・閉講式含む） ※災害及び講師の都合等で休講になった場合は、日程を調整する。

6. 開催時間 9時20分～16時20分

7. 受講要件 以下の受講要件をいずれも満たしている者

- 1) 日本国の看護師免許を有する者。
- 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。
- 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。

8. 定員 30名（非会員も受講可。但し定員を超える場合は会員優先）

9. 教育内容

令和6年度 認定看護管理者教育セカンドレベルカリキュラム・日程による。（別紙）

10. 修了と審査

1) 修了要件

- (1) 各教科時間数の4/5以上出席していること（原則全日程出席）
- (2) 各教科目の評価がA, B, C, Dの4段階評価で「C」以上であること
*評価基準：A（80点以上）B（70点以上79点以下）C（60点以上69点以下）D（59点以下）

2) 修了判定

鹿児島県看護協会認定看護管理者教育運営委員会の審査を経て、修了要件に基づき修了を判定し、会長が修了証を交付する。

- 3) 各教科目の時間数が規程時間に満たない場合は、その教科目の「単元の内容」を次期開講年度に限り履修し、修了審査を受けることができる。

11. 受講に必要な経費

会 員 受講料：242,000 円（前納）、修了審査料：22,000 円（申請時）
非会員 受講料：330,000 円（前納）、修了審査料：22,000 円（申請時）

12. 受講申込

1) 申込方法

鹿児島県看護協会研修申込サイトマナブルより申込み。（受講動機含む）

*マナブルの個人登録が未登録の場合は、「新規登録」から行ってください。登録方法は鹿児島県看護協会ホームページの「マナブル説明マニュアル」を参照してください。施設長の推薦は不要です。

*個人情報の取扱いについて

鹿児島県看護協会個人情報保護方針（別紙参照）に基づき、個人情報の取得、利用を適切に行います。本研修申込に際して得た情報は、受講者選考、研修に必要な名簿他書類作成、研修に関する連絡・情報提供に用い、提供者本人に通知することなくその範囲を超えて第三者へ開示することはありません。もしこの範囲を超える場合には、本人の同意を得たうえで取り扱います。また、使用中の情報は担当者が責任を持って保管し、文書管理規程に定めた保存期間が満了した場合、焼却又は裁断等の適切な方法により廃棄します。

2) 申込期間 令和6年4月3日（水）～4月25日（木） 23：59

3) 事前課題レポート

申込時に課題レポートをマナブルにアップロードする。

課題：看護管理者として解決したい課題一つについて、改善に向けての取り組み状況の概略について述べる。

書 式：A4タテ（横書き）Word 使用

文字数： 800 字以上 1000 字以内

設 定： 余白～上下左右 30 mm 40 字×40 行 MS明朝 10.5 ポイント

※記載見本（外枠不要）

セカンドレベル事前課題レポート	提出年月日 令和6年○月○日
所属施設名：	氏名：
テーマ： 各自の具体的テーマを記載する。 <1行空ける> 本文・・・	

4) 受講要件と必要書類（下記書類は、申込時にマナブルにアップロードする。）

全てA4サイズとする。

受 講 要 件	必 要 書 類
1. 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者	・ファーストレベル修了証の写し
2. 看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。	・左記職位の施設長の勤務証明書

13. 受講者選考方法

認定看護管理者教育運営委員会にて、受講申込書、事前課題レポート等の審査により選考する。

〈課題レポート評価基準〉

項目	評価の視点
I. 課題の理解	1. 課題にそった内容である 2. 看護管理上の課題が客観的に述べられている
II. 内容	1. 自施設の現状を客観的に分析できている 2. 自施設の展望が客観的に述べられている 3. 論理的な文章構成である 4. 論旨が一貫している
III. 記述力	1. 適切な言葉・表現を用い、文章が明確でわかりやすい 2. 誤字・脱字など表記に誤りがなく、指定の様式が守られている

14. 受講決定通知

受講決定者には、開講1か月前までに本人宛に通知する。

15. 受講料の納入方法

- 1) 受講決定通知後、マナブルより入金手続きを行い、選択した入金方法で期限までに納入する。
- 2) 受講料の返還は原則として認めない。
※宿泊費、交通費、その他受講に必要な資料代、図書費、研修費等は受講者負担。

《問合せ先》 鹿児島県看護協会 認定看護管理者教育課程 専任教員
電話 099-296-8117 (教育部)